

医療法人社団 楽聖会 こころのクリニック山形

リハビリテーションセンター「らくせい」

指定（介護予防）通所リハビリテーション

介護保険事業所番号：0610114340
〒990-0861 山形市江保4丁目18-26
こころのクリニック山形ビル4階
TEL：023（682）7575 FAX：023（682）7573
E-mail：emata-day@rakusei-kai.or.jp
電話受付：午前8時～午後6時
定休日：毎週日曜日（12月31日～1月3日は休業）

当センターでは身体機能・認知機能の両面にアプローチし、短時間で効果的なリハビリテーションを提供しています。主な内容を紹介します！

リハビリテーションセンター「らくせい」の特徴!!

2時間以上3時間未満 3時間以上4時間未満

午前 9:30 ~ 11:30 9:00 ~ 12:00

午後 13:15 ~ 15:15 13:15 ~ 16:15

※ 介護予防通所リハビリテーションは2時間以上3時間未満となります。

※ 1時間以上2時間未満のご利用希望については、応相談となります。

※ 通所介護との同日利用時間帯は応相談となります。

<山形市内で唯一の取り組み!!>

認知症短期集中リハビリテーション実施加算算定実績！
（要介護認定者対象）

- ① MMSE or HDS-R の点数が概ね5～25点に相当する方
- ② 月4回以上利用する方
- ③ 専門医により生活機能の改善が見込まれる方

上記の条件を満たしている方に対し、認知症利用者の生活機能改善を目的とし、記憶訓練や日常生活動作訓練等の内容を組み込んだリハビリテーションを提供します。

（※退院・退所または通所開始日から起算して3ヵ月間実施）

生活行為向上リハビリテーション実施加算算定実績！

（要介護・要支援認定者対象）

生活行為に関し専門的な知識や経験を持ち、作業療法士及び必要な研修を修了した理学療法士が生活行為向上のための目標・計画を作成の上、リハビリテーションを実施致します。

（※原則利用開始月から3ヶ月間実施）

リハビリマネジメント加算IV算定実績！

（要介護認定者対象）

リハビリ専門職（PT・OT）がリハビリテーションの目標・計画を作成、実施の上、定期的で開催する会議でご利用者、ご家族、担当ケアマネージャーや居宅サービス事業者へ報告を行います。会議には当院の医師も参加の上、計画の説明、指示の他、助言を踏まえて、今後の方針等を決定します。

（※会議の開催頻度は開始から6ヶ月間は毎月、以降は3ヶ月に1回となります。また、厚生労働省へリハビリテーションに関するデータを3ヶ月に1回提出しています。）

リハビリ専門職が皆様をお待ちしています!

作業療法士

理学療法士



高橋太 庄司真紀 山口美穂 三浦真衣子 佐藤瞳 柏倉友喜

<リハビリ専門職一同より>

私たちは評価結果を基に「生活する中で本当に必要な機能・動作・環境は何か」について、ご利用者やご家族、関係機関の方々と一緒に考え、より良いリハビリテーションを提供できるよう努めています。是非、一度当センターへ見学にいらして下さい!

興味がある方はこちらをご覧ください!!

Facebook QRコード



ホームページQRコード



運動習慣を身につける為の環境と設備がここにある!!

運動量を確保することで、リハビリテーションの効果を最大限に得て頂く為、立位中心のプログラムを実施中です!



スタンディングデスク



コグニバイク



マルチマシン



リハビリテーションセンター「らくせい」の提供するリハビリテーション!!

<個別リハビリテーション>



ケアプランを基にリハビリ専門職の評価を加えて、介入内容を計画し、ワンツーマンでのリハビリテーションを実施します。身体機能だけの介入でなく、ADL・IADLの維持向上を図っています。

<コグニサイズ>



認知症の発症・進行予防を図る為、コグニサイズなどのプログラムを提供しています。また、認知症専門医による助言を受けることで、認知機能へアプローチすべく、質の高いリハビリテーションを提供しています。

<日常生活動作訓練>



家事動作や屋外歩行動作、段差昇降動作等の在宅生活で必要となる動作訓練を実施しています。事前の住環境評価を通して実用的な計画を立案の上、日常生活の場面を想定したプログラムを実施しています。

<小集団活動・自主訓練活動>



小集団活動では他者との交流を通じた相互刺激を得て頂くことができます。また、個人別の自主訓練メニューを作成し、ご利用時間や自宅において行って頂くことで、自主的な運動習慣の獲得を目指しています。